

2022 年 4 月 4 日

各 位

株式会社 北陸銀行
株式会社 北海道銀行

CO2 排出量実質ゼロの「グリーン電力」を導入 ～北陸銀行、北海道銀行、金沢大学が東京・日本橋にて協調！～

北陸銀行（頭取 庵 栄伸）ならびに北海道銀行（頭取 兼間 祐二）は、国立大学法人金沢大学（北陸銀行と包括連携協定を締結）と協調し、脱炭素に向けた取り組みとして RE100 等のグローバル基準に適合する CO2 排出量実質ゼロのグリーン電力を導入いたしました。これは、3 者が使用する日本橋室町三井タワーにおいて、当ビルを運営する三井不動産株式会社が本年 4 月よりビルオーナー・テナント向けに「グリーン電力提供サービス」を開始することから、導入に至ったものです。なお、北陸銀行と北海道銀行が協調して取り組むグリーン電力としても本契約が初となります。

ほくほくフィナンシャルグループは、2021 年 2 月 1 日に環境方針の制定・公表を行うとともに、気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）へ賛同を表明いたしました。また 2021 年 7 月には、2030 年度までの CO2 排出量の削減目標を 2013 年度比 46%に引き上げており、本件はこれらの方針に基づいて温暖化防止への取り組みの一環として実施するものです。

これまで、北陸銀行では富山県営水力発電所から産み出される電気を活用する「とやま水の郷でんき」の導入や、北陸三県において初めてカーボンニュートラル都市ガスを導入するなど、脱炭素に向けて精力的に取り組んでまいりました。今後も、CO2 排出量削減に向けた取り組みを推進し、持続可能な地域社会の発展に貢献してまいります。

記

1. 内容

- (1) 概 要 : 日本橋室町三井タワーのオーナー・テナントに対して供給されるグリーン電力（使用電気に FIT 陸上風力非化石証書が付加されたもの）を導入し、脱炭素社会の実現に貢献する取り組み
- (2) 開 始 日 : 2022 年 4 月 1 日（金）
- (3) 対象施設 : 日本橋室町三井タワー 東京都中央区日本橋室町 3-2-1
（北陸銀行、北海道銀行、金沢大学の使用スペースが対象）

2. 本件によりグリーン電力に置き換わる電力使用量

年間 120,000 k W h （2021 年度実績値より算出）

3. 該当する SDGs の目標



SDGs は Sustainable Development Goals の略称で、2015 年に国連で採択された 2030 年までに達成すべき 17 の目標と 169 の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。
ほくほくフィナンシャルグループは 2019 年 4 月に「SDGs 宣言」を表明しました。

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

北陸銀行 経営企画部 総務室
経営企画部 広報 C S R グループ

TEL(076)423-7111

TEL(076)423-7111

